

社会資本総合整備計画

計画の名称	川口市宅地耐震化推進事業（復興基本方針関連（全国防災））														
計画の期間	平成23年度～平成26年度（4年間）			交付対象	埼玉県 川口市										
計画の目標	川口市は、川口市地域防災計画において、特に影響が大きいと想定される「東京湾北部地震」及び「綾瀬川断層による地震」を中心に地震災害を最小限にするため、災害に強い都市構造の形成として、総合的かつ計画的な防災都市づくりを推進していることから、耐震対策の一環として変動予測を行い、鳩ヶ谷市との合併（平成23年10月）による旧鳩ヶ谷市地区を含めた対象区域全域の成果をもとに、防災部局等との調整を図った後に第一次スクリーニングの結果を基に公表を行う。														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>川口市における大規模盛土造成地の把握</li> <li>川口市における滑動崩落のおそれ大きい大規模盛土造成地の抽出</li> </ul>														
定量的指標の定義及び算定式	第一次スクリーニング調査を実施する。川口市行政面積55.75K㎡のうち調査対象面積34.73K㎡を調査						定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	第一次スクリーニング評価基準作成調査を実施する。						当初現況値	中間目標値	最終目標値						
	第一次スクリーニングにて抽出した61箇所の大規模盛土造成地より、選定した箇所（12箇所）において調査を行い、第二次スクリーニング調査の必要箇所を絞り込み、順位付けを行う。						(H22当初)	(H24末)	(H26末)						
	第一次スクリーニング調査を実施する。 鳩ヶ谷市との合併（平成23年10月）に伴い、鳩ヶ谷地区行政面積6.22K㎡のうち調査対象面積2.5K㎡を調査						0K㎡ /34.73K㎡	37.23K㎡ /37.23K㎡	37.23K㎡ /37.23K㎡						
	第二次スクリーニング調査に準じた資料収集調査を実施する。 第一次スクリーニング評価基準作成調査にて抽出したうちの宅地外となる官地2箇所（現地調査1箇所、机上調査1箇所）の資料収集調査														
全体事業費	合計 (A+B+C)	5.6百万円	A	5.6百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%					
<b>事後評価</b>															
交付期間	平成24年（1年間）				事後評価の実施時期	平成26年度									
交付対象事業費	5.6百万円				国費率	1/3									
1. 交付対象事業の進捗状況															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	防災	一般	川口市	直接	川口市	川口市宅地耐震化推進事業(全国防災)	変動予測調査(1次、1次評価基準策定)、2次に準じた資料収集調査	川口市	H22	H23	H24	H25	H26	5.6	
合計													5.6		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
その他関連する事業															
事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
A'	防災	一般	川口市	直接	川口市	川口市宅地耐震化推進事業	変動予測調査(1次、1次評価基準策定) 37.23K㎡	川口市	H22	H23	H24	H25	H26	6.0	
A'	6.0百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))			0.0%						
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況															
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況						大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドラインによる第1次スクリーニング及び川口市の宅地特性による第1次スクリーニング評価基準、並びに2次に準じた資料収集調査を行った。									
II 定量的指標の達成状況				指標	大規模盛土造成地の把握	最終目標値	100%	目標値と実績値に 差が出た要因	計画のとおり調査対象面積37.23k㎡における市内62箇所の大規模盛土造成地を確認できた。						
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				特になし。											
3. 特記事項（今後の方針等）						今後の大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドラインの改訂状況を注視し、以後の事業を検討する。									